Creative Enzymes®

ネイティブプロテインメチラーゼII

Cat. No. NATE-0895

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	タンパク質のメチル化は、細胞内のタンパク質アミノ酸残基の翻訳後修飾における重要な反□の一つです。特定のタンパク質の基本的および酸性アミノ酸残基が生体内でメチル化されることが確立されています。タンパク質メチラーゼIIは、タンパク質分子内の二カルボン酸残基の自由カルボキシル基をメチル化します。この酵素の存在は、哺乳類の組織においてLissとEdelsteinによって初めて報告されました。牛の脳からのタンパク質メチラーゼIIは、IqbalとSteensonによって精製されました。
別名	S-アデノシルメチオニン:タンパク質カルボキシルO-メチルトランスフェラーゼ; EC 2.1.1.24; タンパク質メチル化酵素II

製品情報

EC番号	EC 2.1.1.24
単位定義	37°C、pH 6.2で基質タンパク質に1ピコモルのメチル-14Cを取り込む酵素の量。